CHOFU

石油瞬間給湯器
〔石油小形給湯機〕
取扱説明書

型名

IB-3864E
IB-3864EG
IB-3864F
IB-3864S
IB-3864SG
IBF-3864SG

このたびは長府製品をお買い求めいただきまして まことにありがとうございます。

- この機器は、消費生活用製品安全法の『**特定保守製品**』に指定されています。
  ご使用の前に、『**所有者票**』(製品に添付)を返送していただき、**所有者登録**を行ってください。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書はお買い求めの販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失されたときは、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 必ず良質の灯油(JIS1号灯油)を使用してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

10100440 (DI)

もくじ

		ページ
ご使用の前に	**特に注意していただきたいこと**	2
	各部の名称とはたらき	
	外観図	8
	本体構造図	11
	台所リモコン	14
	使用前の準備	
	燃料	15
	給油	15
	点火前の準備と確認	17
運転のしかた	**使用方法**	
	給湯運転	18
	凍結予防	20
	安全装置	24
	その他の装置	25
	使用上の注意	26
上手に使ってね	**日常の点検・手入れ**	
	点検・手入れのときの注意	28
	点検・手入れの時期、必要項目、方法	28
	定期点検	31
	法定点検	31
故障かな?	**故障・異常の見分けかたと処置方法**	32
	部品交換について	35
	別売部品について	35
	仕様	36
	アフターサービス	38
	据付け	39
	保証書	巻末

特に注意していただきたいこと

●ご使用の前に、この「**特に注意していただきたいこと**」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
●ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●絵表示について次のような意味があります。

禁止		ガソリン厳禁	注意		高温注意	指示		電源プラグを抜くこと
		接触禁止			感電注意			アースを接続すること
		分解禁止			一般的な警告・注意			必ず行うこと
		一般的な禁止						

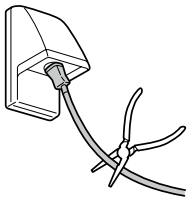
は参考になるページです。

⚠警告(WARNING)

ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

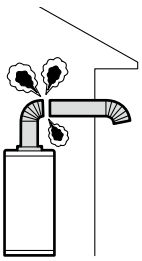
電源コードを切断して延長しない



電源コードの届く範囲に
コンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。

排気筒はずれ危険

(酸欠事故・火災・過熱の原因)
IB-3864E・IB-3864EG
IB-3864S・IB-3864SG



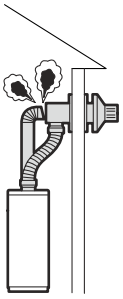
排気筒がはずれたままで使用しないでください。
はずれていると運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。

⚠警告(WARNING)

給排気筒(管、ホース)はずれ危険

(酸欠事故・火災・過熱の原因)

IB-3864F

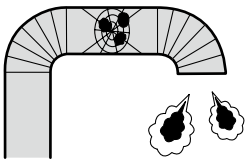


給排気筒(管、ホース)がはずれたままで使用しないでください。はずれていると運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。

排気筒閉そく危険

(酸欠事故・火災・過熱の原因)

IB-3864E・IB-3864EG
IB-3864S・IB-3864SG



排気筒がつまったり、ふさがれたままで使用しないでください。
閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。

給排気筒トップ閉そく危険

(酸欠事故・火災・過熱の原因)

IB-3864F

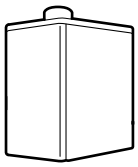
積雪の多い地方などでは、給排気筒トップの周りが雪やツララでふさがれたままで使用しないでください。ふさがれているときは除雪してください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。

⚠注意(CAUTION)

高温注意

シャワーを使用するときや入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。
また、シャワーを使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。リモコンの運転スイッチを押して「**切**」にしても機器内の熱いお湯が出ることがありますので、お湯の温度を確かめて使用してください。

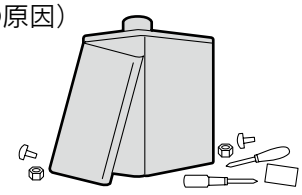
可燃物禁止



壁や周囲の可燃物から充分離して設置してください。(工事説明書参照)
機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

分解修理・改造の禁止

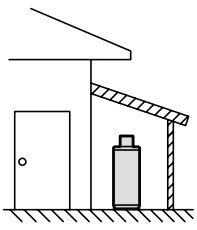
(火災・感電・漏電の原因)



故障や破損したら、使用しないでください。
不完全な修理や改造は危険です。

囲い禁止

IB-3864SG・IB-3864S〔屋外設置の場合〕
IBF-3864SG



機器・拡散排気筒・排気部を波板などで囲わないでください。
不完全燃焼や火災の原因になります。

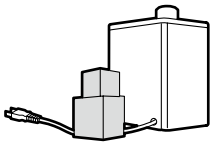
特に注意していただきたいこと

⚠注意(CAUTION)

ゴム製送油管の点検・交換
IB-3864E・IB-3864EG・IB-3864F

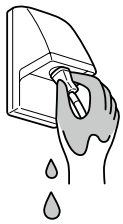
ゴム製送油管を少し曲げてひび割れや亀裂があった場合は交換してください。ゴム製送油管は時間と共に劣化しますので、ひび割れや亀裂などがない場合でも2～3年に一度は新しいものに交換されることをおすすめします。交換しないと灯油の漏れにつながり、火災のおそれがあります。

電源コードを傷めない



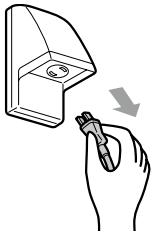
電源コードに無理な力を加えたり、物を載せたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。

濡れた手危険



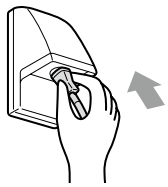
電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあります。

電源プラグを抜いて停止させない



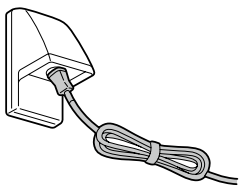
電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因になります。必ずリモコンの運転スイッチを押して「**切**」にして停止してください。

電源プラグは確実に差し込む



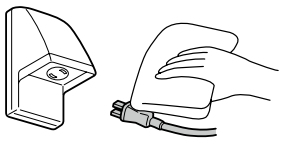
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。

電源コードは束ねたまま使用しない



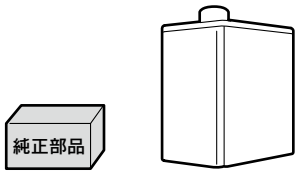
電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。

電源プラグのお手入れをする



ときどきはリモコンの運転スイッチを押して「**切**」にしてから電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

純正部品以外は使用しない

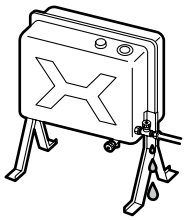


事故防止のため**当社純正部品**以外は使用しないでください。

⚠注意(CAUTION)

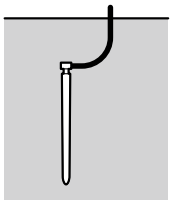
油漏れに注意

(火災の原因)



機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れがないことを確認してください。

必ずアースをする



この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。

異常・故障時使用禁止

(事故の原因)

油漏れや臭い、ススの発生など異常や故障と思われるときは、使用しないでお買い求めの販売店にご連絡ください。

家庭用以外の使用禁止

この機器は家庭用です。家庭用以外には使用しないでください。寿命が短くなったり、故障の原因になったりします。家庭用以外に使用すると、保証の対象外になります。
家庭の給湯やシャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。

安全装置が作動したときは

安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

24ページ

機器内のお湯を排水するときはやけどに注意

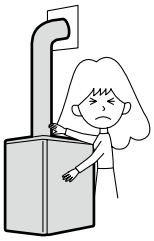
機器内のお湯を排水するときはやけどに注意してください。熱湯が排水されることがあります。運転を停止し、機器が冷えてから排水してください。

長期間使用しないときは機器内の水抜きを行い、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは機器内の水抜きを行い、電源プラグを抜いてください。
火災や思わぬ事故の原因になります。

22・23ページ

高温部接触禁止



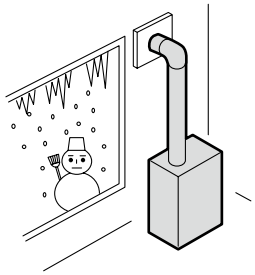
燃焼中や消火直後は、高温部(機器・排気筒・給排気筒・拡散排気筒・排気部)に手など触れないでください。やけどのおそれがあります。

特に注意していただきたいこと

お願い(NOTICE)

凍結に注意

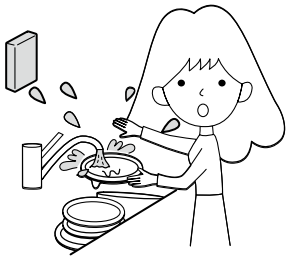
(故障の原因)



冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。

20〜23ページ

リモコンに水をかけない

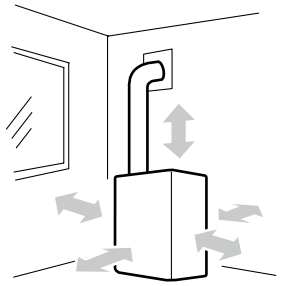


リモコンに水をかけないでください。
故障の原因になります。

落雷のおそれがあるときの処置

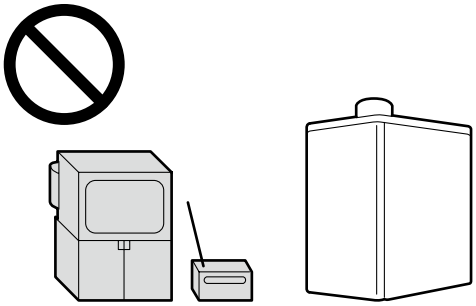
雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかにリモコンの運転スイッチを押して「**切**」にしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込んでください。

サービススペースの確保



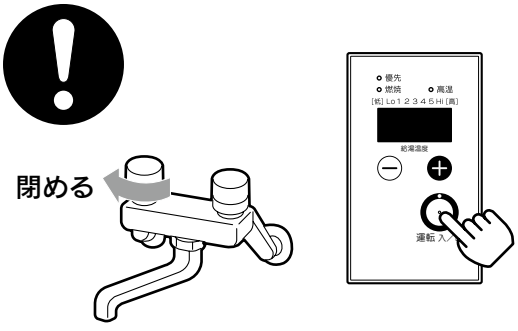
機器の周囲には点検 ・ 整備のためのサービススペースを確保してください。前パネル側は必ず60cm以上あけてください。
(工事説明書参照)

電気器具の近くに設置しない



テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。
離して設置してください。

断水のときは

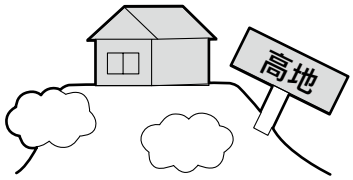


給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを押して「**切**」にしてください。

お願い（NOTICE）

高地で使用するときはご相談を…

（燃焼不良の原因）



標高 1,000～1,500mの高地で使用するときはお買い求めの販売店にご相談ください。

※標高 1,500m を超える場所では使用できません。

この機器は上水道用です

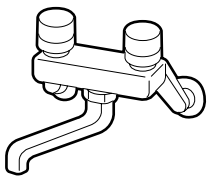
温泉水は使用しない

温泉水を使用すると水質によっては故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

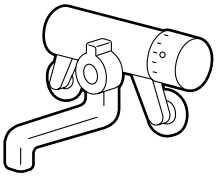
地下水・井戸水使用時の注意

地下水・井戸水を給水したことにより発生した析出物（炭酸カルシウムなど）に起因する故障修理は保証期間内でも有料になります。

混合水栓について



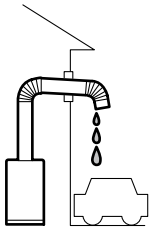
混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用してください。（出湯量が少なくなる可能性があります。）水圧の低い地域では泡沫水栓 ・ 浄水器を使用しないでください。



やけど防止のためサーモスタット付混合水栓（通水抵抗の少ないもの）の使用をおすすめします。リモコンの給湯設定温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より高めにして使用してください。

エルボトップの真下に物を置かない

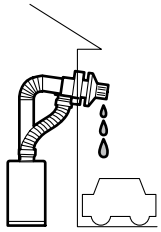
IB-3864E・IB-3864EG
IB-3864S・IB-3864SG



エルボトップから排ガス中の水分が結露して滴下することがあります。
真下に物などを置かないでください。

給排気筒トップの真下に物を置かない

IB-3864F

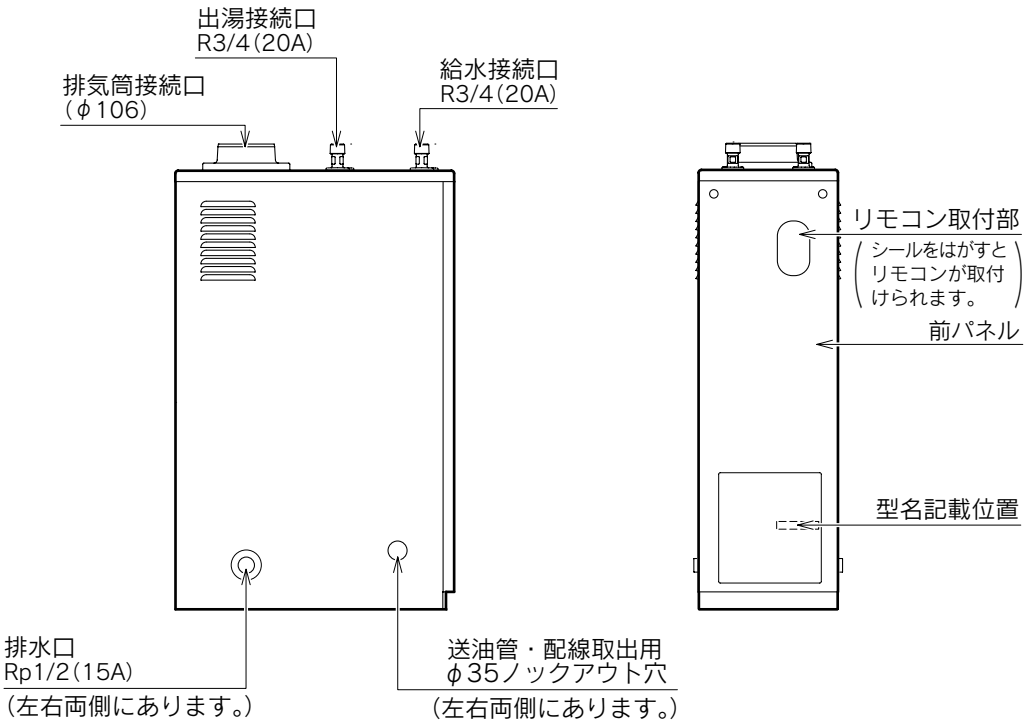


給排気筒トップから排ガス中の水分が結露して滴下することがあります。
真下に物などを置かないでください。

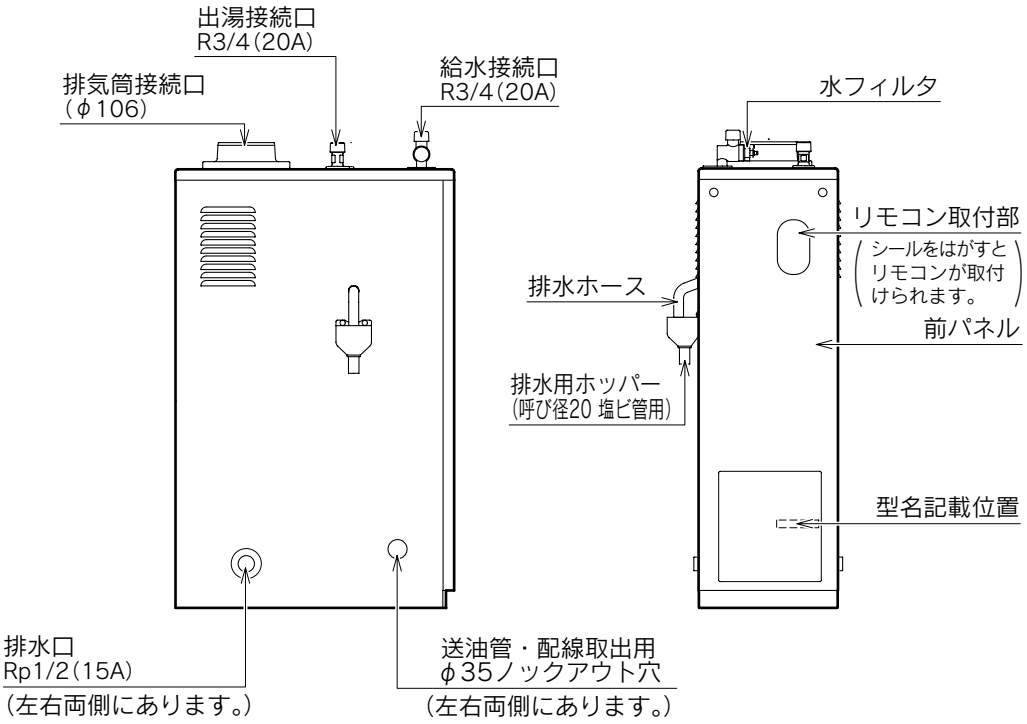
各部の名称とはたらき

外観図

●IB-3864E

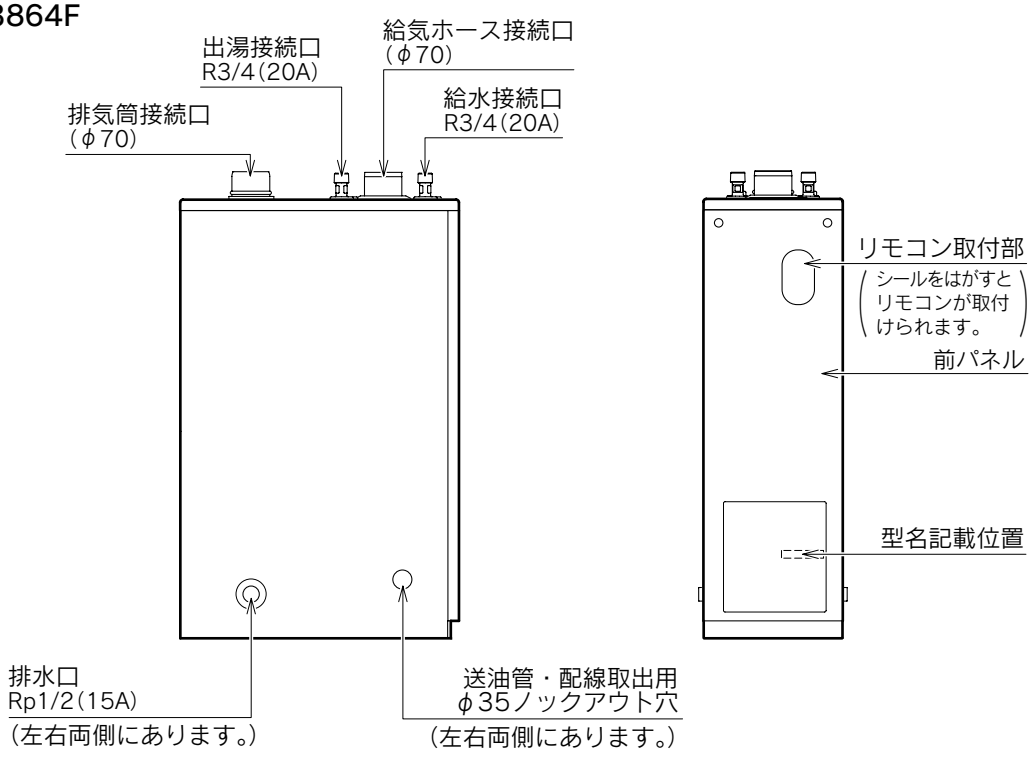


●IB-3864EG

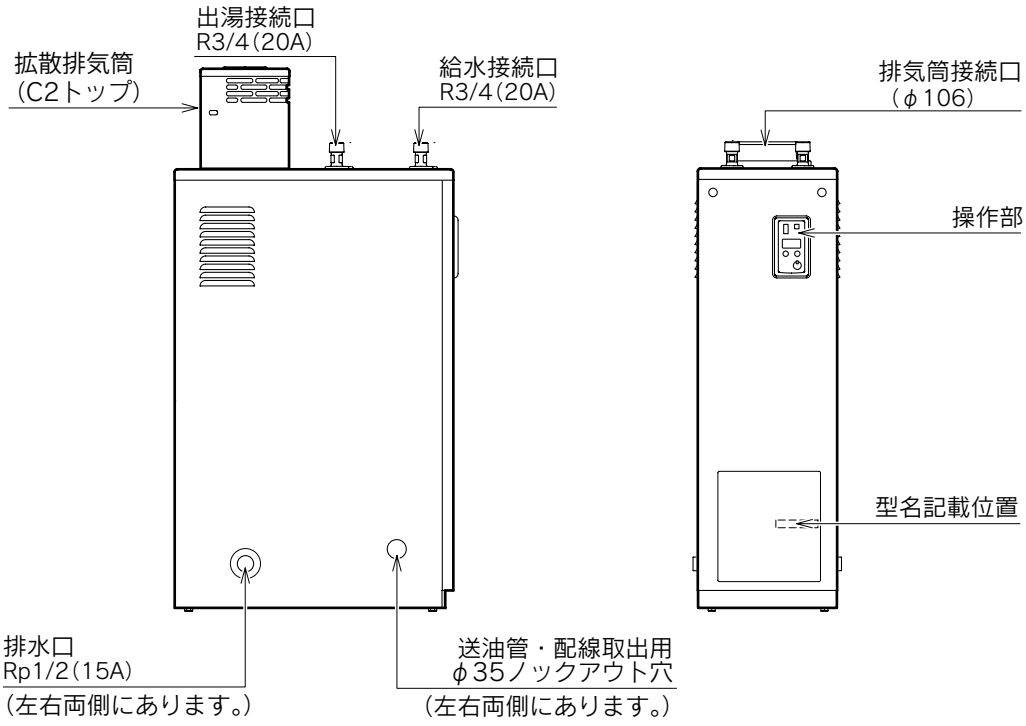


外観図

●IB-3864F



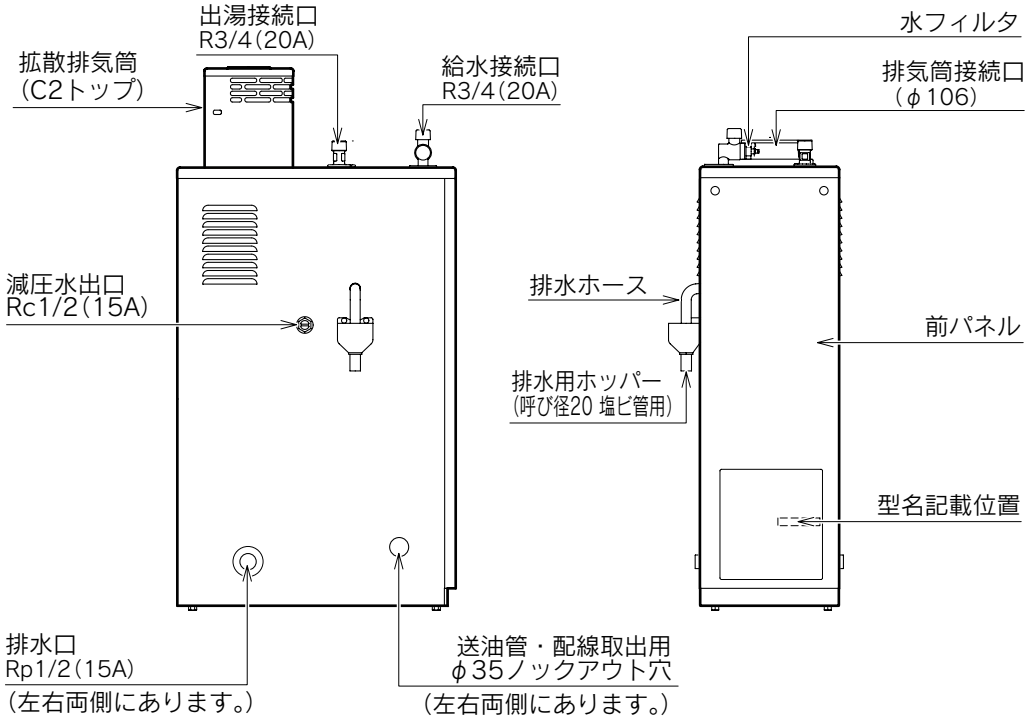
●IB-3864S



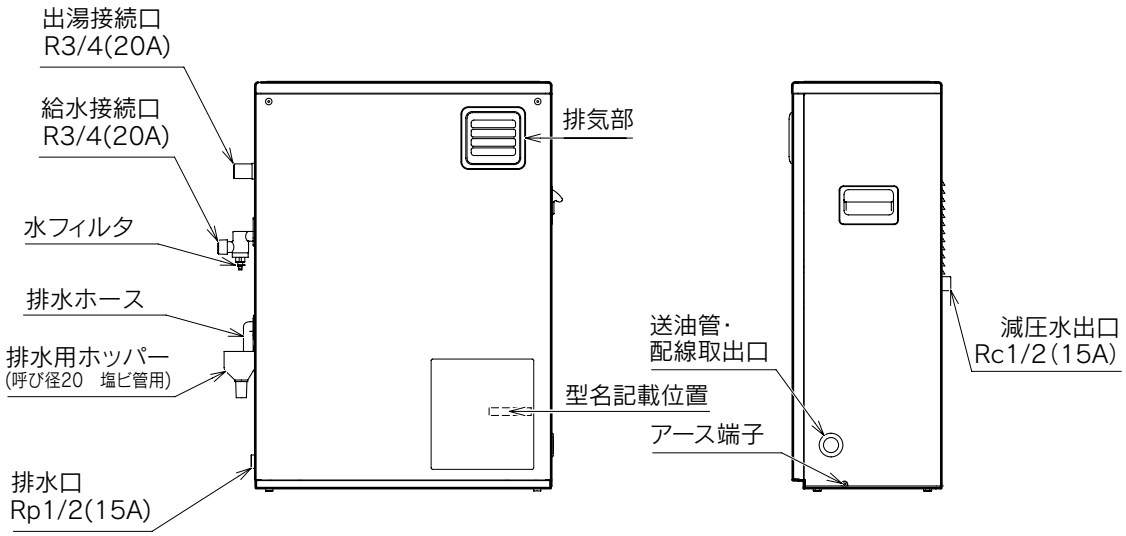
各部の名称とはたらき

外観図

●IB-3864SG

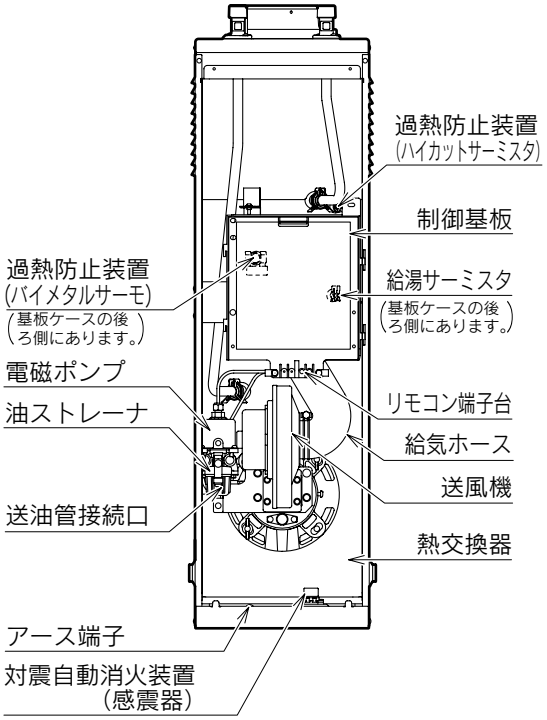


●IBF-3864SG

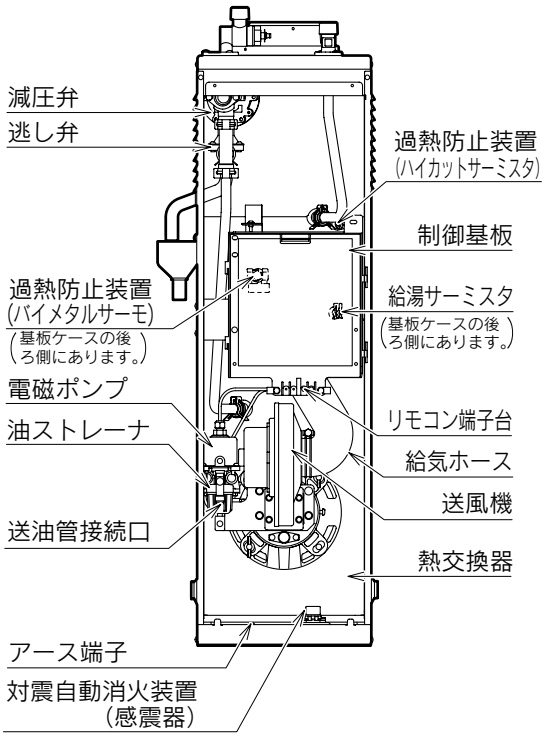


本体構造図

●IB-3864E



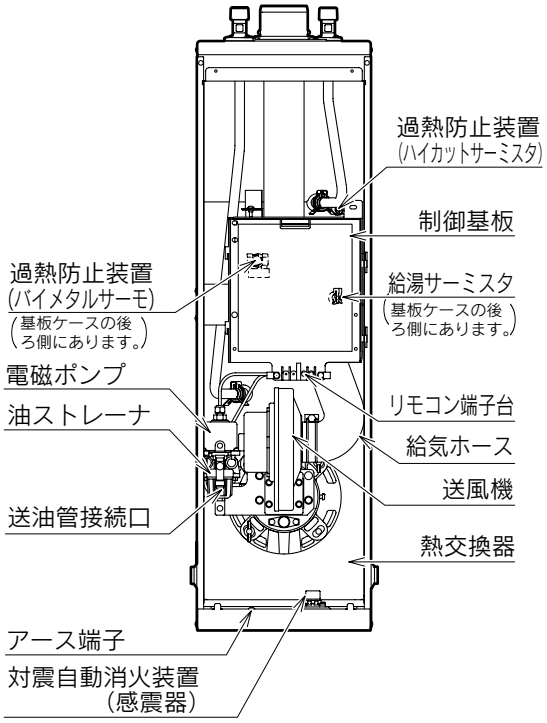
●IB-3864EG



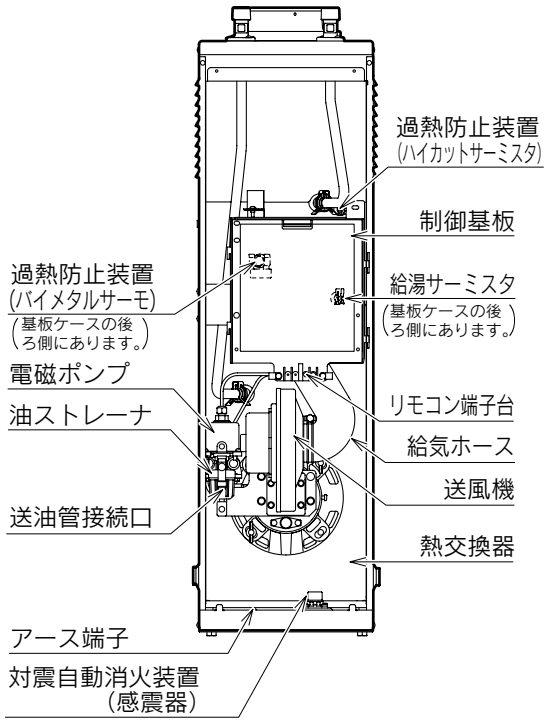
各部の名称とはたらき

本体構造図

●IB-3864F

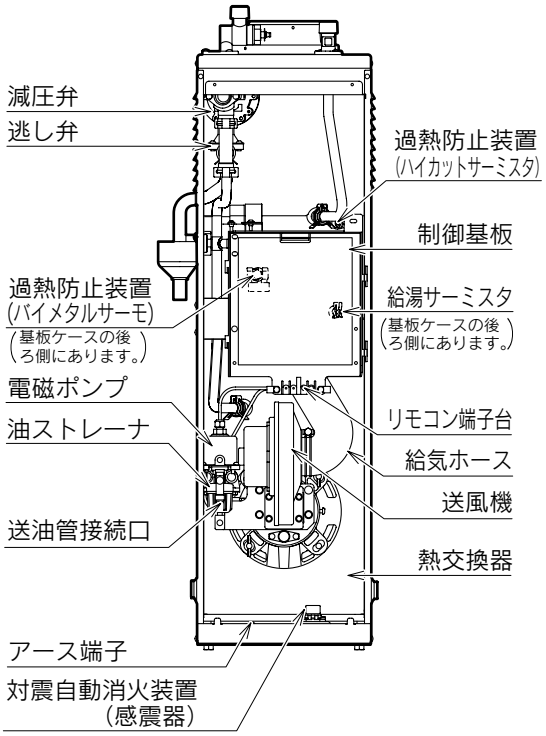


●IB-3864S

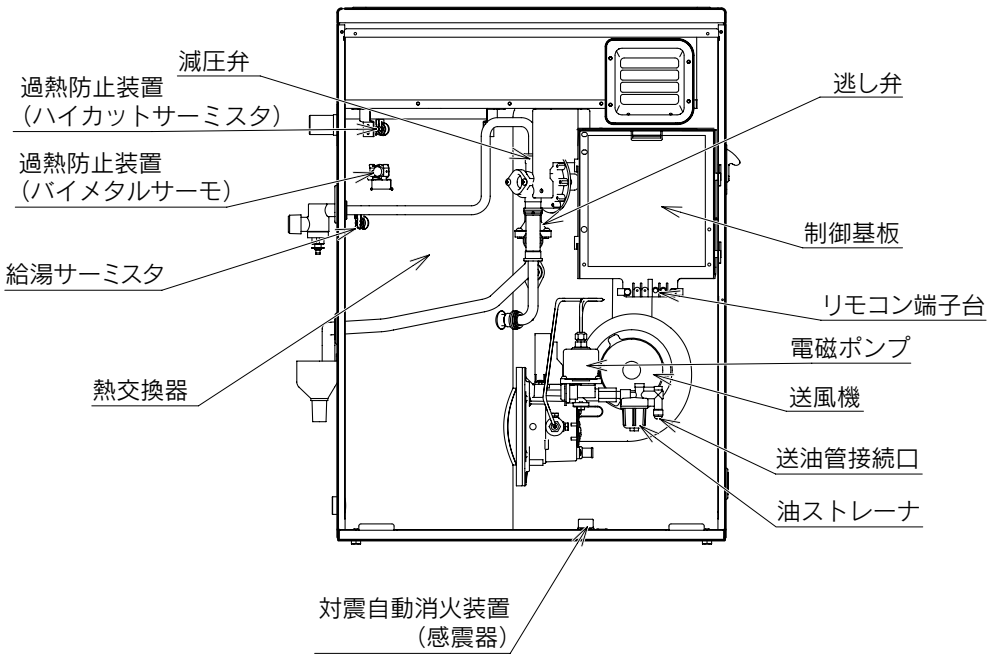


本体構造図

●IB-3864SG

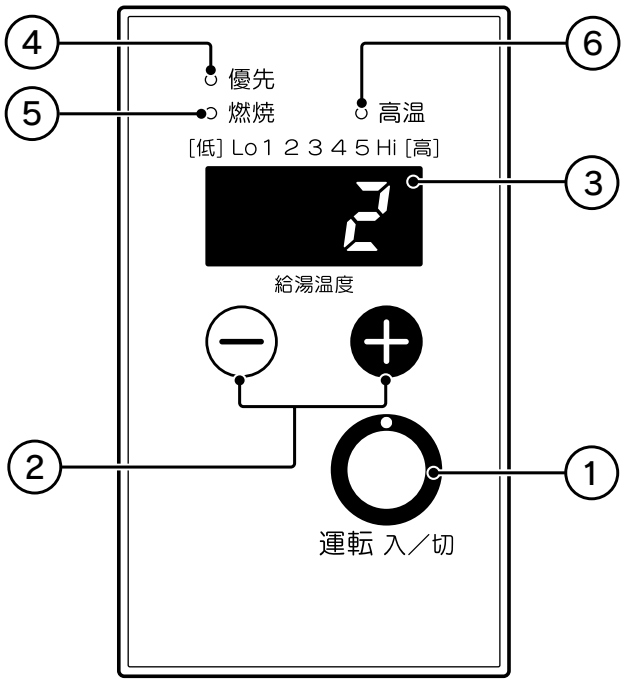


●IBF-3864SG



各部の名称とはたらき

台所リモコン(CMR-2803)



①運転スイッチ（運転ランプ）

運転・停止・リセットするときに押します。

運転ランプ
運転スイッチが「**入**」のときに点灯します。

リセット（警報解除）の方法
運転スイッチを一度押して「**切**」にしてから再度押して「**入**」にします。

②温度調節スイッチ

給湯設定温度を調節するときに押します。

＋…温度を高くする
－…温度を低くする
給湯温度調節範囲…Lo～Hi
Lo・1・2・3・4・5・Hi
（約15～75℃）

③表示部

現在設定している給湯設定温度（7段階）を表示します。
安全装置作動時にエラーコードを表示します。

④優先ランプ

このランプが点灯しているときのみ給湯設定温度の調節ができます。

⑤燃焼ランプ

点灯…バーナーが燃焼中です。
点滅…安全装置が作動し運転が**（警報）**停止しています。

⑥高温ランプ

給湯設定温度を5以上にしたときに表示します。

省エネ表示について

●約５分間操作を行わないと表示が暗くなる省エネ表示になります。

使用前の準備

燃料

⚠警告

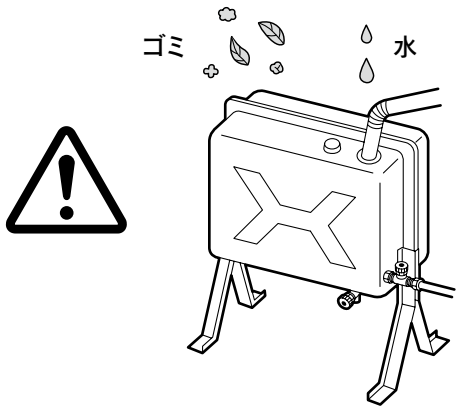
●ガソリン・ベンジン・シンナー・重油・軽油やその他のものが混入した灯油は火災や故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

●燃料は必ず灯油(JIS1 号灯油)を使用してください。

給油

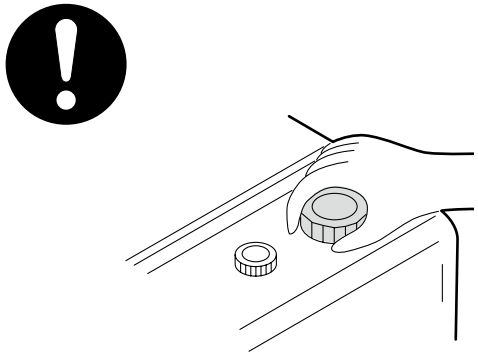
●給油は必ず消火を確かめてから行ってください。

1 給油の際の注意

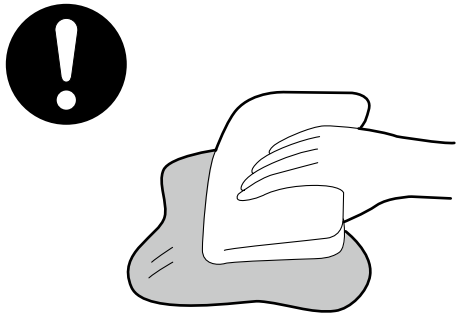


給油の際に水やゴミなどが入らないように特に注意してください。
水やゴミなどは燃焼不良やバーナーの寿命低下などの原因になります。

2 給油口ふたは確実に閉める



3 こぼれた灯油はふきとる



4 燃料切れをしたときは

⚠注意	●何度も空運転(電磁ポンプ内に灯油がない状態での運転)をすると、電磁ポンプの寿命が短くなり、性能低下の原因になります。 性能低下すると、熱交換器内に油がたまることで燃焼不良の原因となり、排気部から発煙し建物の壁などを汚すおそれがあります。

燃料切れをしたときは警報を表示してお知らせします。油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。(リセットすることにより、電磁ポンプを空運転し送油経路の空気抜きを行います。)
2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
約8回リセットを繰り返すと再点火防止機能がはたらき、リモコンでのリセットができなくなります。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「**切**」にしてから、再度押して「**入**」にします。

お知らせ

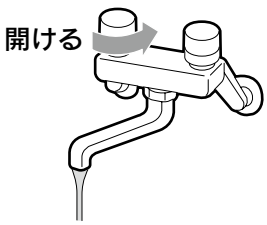
●燃料切れをしたときは、送油経路の空気が抜けるまで振動音が出たり、点火せずに警報になったりすることがありますが故障ではありません。

油切れ予告装置(別売部品・OC-31)を取付けたとき

●灯油がなくなる前に、リモコンにエラーコード「**830**」を表示してお知らせします。「**830**」を表示しても機器はすぐに停止しません。すみやかに給油してください。

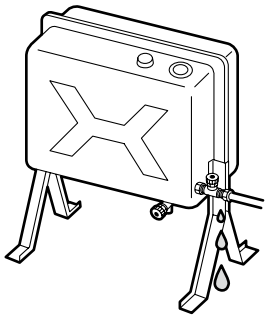
点火前の準備と確認

1 給水および水漏れの確認



1. 給水元栓と給湯栓を開け、水が出ることを確認してください。
2. 機器や接続部から水漏れしていないことを確認してください。

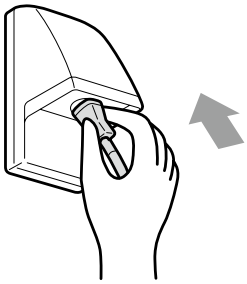
2 送油経路の点検



⚠注意

油タンクや送油管の接続部などから油漏れがないことを確認してください。

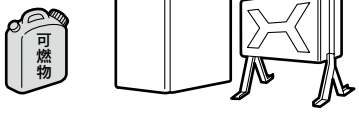
3 電源プラグの確認



⚠注意

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

4 周囲の点検

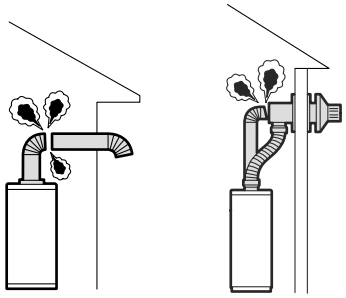


⚠注意

機器本体・排気筒・給排気筒・拡散排気筒・排気部・油タンクの上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。

5 排気筒・給排気筒の確認

IB-3864E・IB-3864EG・IB-3864F
IB-3864S・IB-3864SG



⚠警告

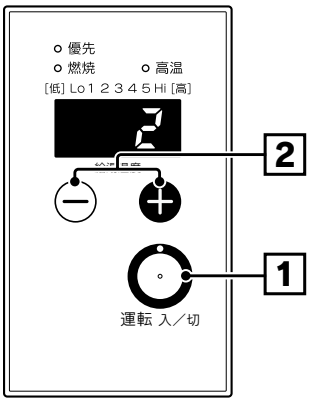
排気筒・給排気筒の接続部に緩みやはずれがないこと、またススがついていないことを確認してください。
緩んでいたり、ススがついていたりするときはお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

使用方法

給湯運転　（お湯を出します）

⚠注意

●シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
●シャワーを使用するときはリモコンの給湯設定温度を確認し、いきなり体や頭にかけずに必ず手でお湯の温度を確認してから使用してください。
●給湯設定温度をよく確認してから使用してください。給湯設定温度を５以上の高温で使用した後、再度使用するときは特に注意してください。
●停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

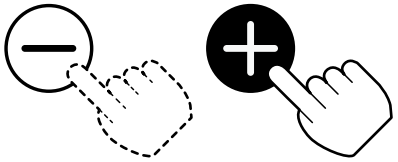


1 運転スイッチ[1]を押して「入」にする

運転ランプ、優先ランプが点灯します。

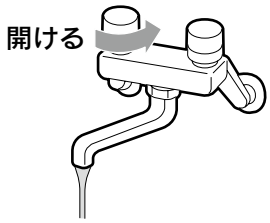
2 温度調節スイッチ[2]を押す

（一度設定すると、次回変更するまで記憶しています。）



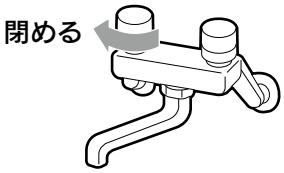
給湯設定温度は７段階（約15～75℃）の範囲で調節できます。給湯設定温度が５以上に設定されているときは高温ランプが点灯します。

3 給湯栓を開ける



お湯が出ます。温度が下がると自動的にバーナーが点火し、燃焼ランプが点灯します。

4 給湯栓を閉める



長時間使用しないときはリモコンの運転スイッチを押して「**切**」にしてください。リモコンの運転ランプが消灯します。
（凍結のおそれがあるときは、凍結予防の処置を行ってください。）

20〜23ページ

お知らせ

- ●機器の給湯能力を超えた大量の給湯を行うと給湯設定温度まで湯温が上がらなくなることがあります。
- ●サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、リモコンで給湯設定温度を低い温度に設定すると希望の温度にならないことがあります。このようなときにはリモコンの給湯設定温度を高い温度に設定してください。
- ●サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯設定温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。

給湯温度のめやす

（条件：給水温度　約20℃　出湯量毎時　約600リットルの場合）

- ●給湯温度はめやすです。配管 ・ 給水温度 ・ 流量により変化しますので、お湯の温度を確かめてからご使用ください。

リモコン設定	Lo	1	2	3	4	5	Hi
給湯温度(℃)	15	35	40	45	50	60	75

給湯量と給湯温度の早見表

- ●給湯量と給湯温度との関係は下表がめやすになります。（給水温度が約20℃のとき）
- ●給湯量は機器から出湯できる最大能力を記載しています。
- ●給湯量は給水温度・給水圧・混合水栓・配管などの諸条件により異なります。

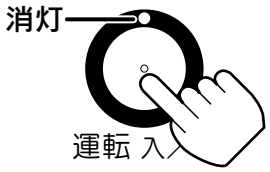
給湯温度(℃)	給湯量(L/h)
45	1,300
50	1,080
60	810
75	590

凍結予防

●冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。

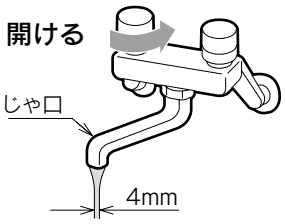
じゃ口から水を流す方法

1 運転スイッチを押して「切」にする



※運転スイッチが「入」のとき

2 給湯栓を開ける



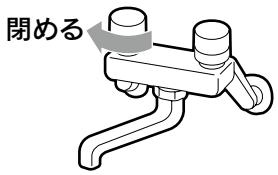
2ハンドル混合栓の湯側を開けて、じゃ口から毎分約400cc(約4mm)の水を流したままにします。シングルレバー混合栓をお使いの場合は、レバーを湯側にして開けてください。

お知らせ

●機器だけでなく、配管やバルブなどの凍結予防にもなります。
●流量が不安定なことがありますので、約30分後にもう一度確認してください。
●この機器には凍結予防装置が内蔵されていますので、電源プラグは抜かないでください。
（IB-3864Sを除く）

バーナーを運転させる方法

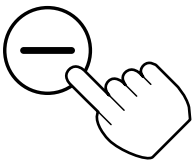
1 給湯栓を閉める



2 運転スイッチを押して「入」にする

運転ランプ、優先ランプが点灯します。

3 温度調節スイッチ㊀を押す



給湯設定温度をLoにします。

お知らせ

- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんので必ず充分に保温してください。
- 特に冷え込みが厳しいと予想される日には、給湯設定温度を一度Hiにしてしばらく（数分間）おき、熱交換器内のお湯の温度を上げてからLoにしてください。
- バーナーを運転する前に凍結していないことを確認してください。凍結したまま運転すると機器が破損するおそれがあります。
- この機器には凍結予防装置が内蔵されていますので、電源プラグは抜かないでください。（IB-3864Sを除く）

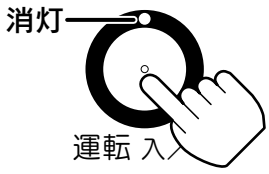
凍結予防

機器内の水を抜く方法（凍結予防装置は作動しません）

⚠注意

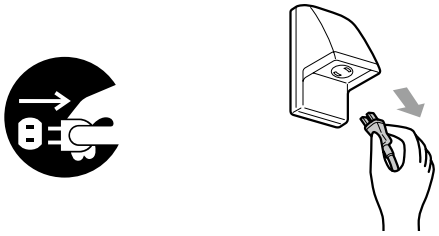
●機器内のお湯を排水するときはやけどに注意してください。熱湯が排水されることがあります。運転を停止し、機器が冷えてから排水してください。

1 運転スイッチを押して「切」にする



※運転スイッチが「入」のとき

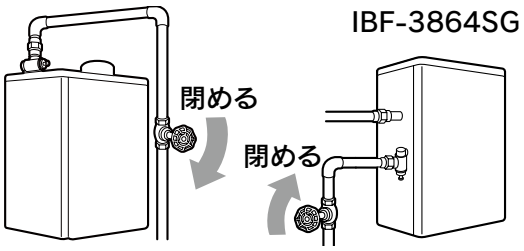
2 電源プラグを抜く



送風機が停止してから、電源プラグを抜いてください。

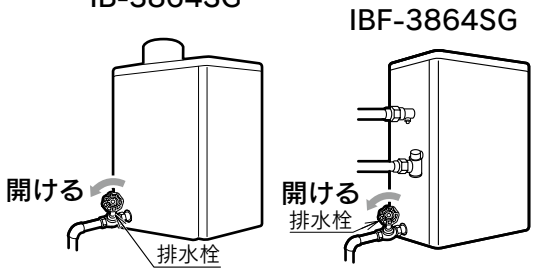
3 給水元栓を閉める

IB-3864E・IB-3864EG
IB-3864F・IB-3864S
IB-3864SG

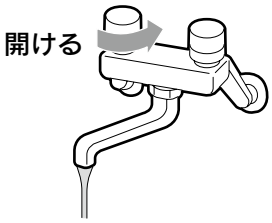


4 排水栓を開ける

IB-3864E・IB-3864EG
IB-3864F・IB-3864S
IB-3864SG



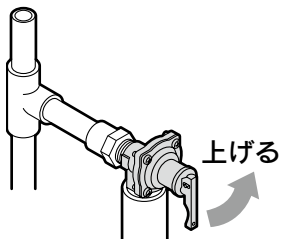
5 給湯栓を開ける



シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを湯側にして開けてください。

6 逃し弁のレバーを上げる

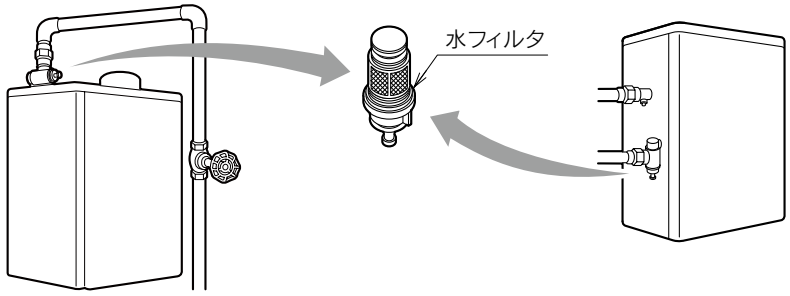
IB-3864E・IB-3864F・IB-3864S



逃し弁レバーを上げて、配管内の水を抜いてください。

7 エアチャージ栓をはずす

IB-3864EG・IB-3864SG　　IBF-3864SG



はずしたエアチャージ栓(水フィルタ)は、次にお使いになるまではずしたままにしてください。機器内の残水や配管などの条件によって変わりますが、約1リットルの水が出ます。受け皿などを準備し水を受けてください。〔屋内設置の場合〕

お知らせ

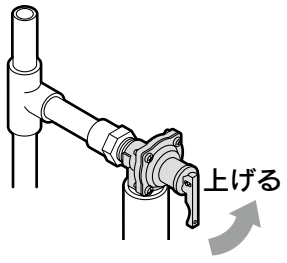
●配管やバルブなどの凍結予防はできませんが、機器には最も適した方法です。
●はずしたエアチャージ栓(水フィルタ)は、紛失しないように注意してください。

運転開始時の注意

●機器を運転する前には必ず排水栓を閉め、エアチャージ栓(水フィルタ)を元通りに取付け、給水元栓を開けてから水が出ることを確認してください。その後、「**使用前の準備**」・「**使用方法**」に従って使用してください。確認せずに運転すると機器が破損することがあります。 15～19ページ

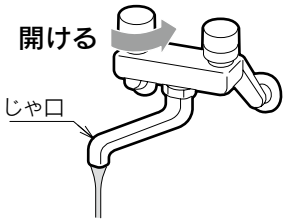
1 逃し弁のレバーを上げる

IB-3864E・IB-3864F・IB-3864S



逃し弁のレバーを上げて、排水管から水が出てくることを確認してください。確認後はレバーを元に戻してください。

2 水が出ることを確認



機器からできるだけ離れた 1 箇所の給湯栓を開けて、水が出ることを確認してください。水が出にくいときには凍結していることがありますので、水が正常に出るようになってから運転してください。

安全装置

安全装置	はたらき	装置が作動したあとは
対震自動消火装置（感 震 器）	地震や強い振動、衝撃を受けたときに作動して自動停止します。	周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認して、リセットしてください。リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
燃 焼 制 御 装 置（制 御 基 板）	バーナーが着火ミス・失火・異常燃焼したときに作動して自動停止します。	作動原因を処置してリセットしてください。リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
停 電 安 全 装 置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたときに作動して自動停止します。	再通電後は運転停止状態になりますので、再使用時はリモコンの運転スイッチを押して「**入**」にしてください。 IB-3864S 再通電後は自動的に停電前の状態に戻ります。使用中に停電した場合は、再通電後は自動的に運転を開始しますので、使用しない場合は電源プラグを抜いてください。
過 熱 防 止 装 置	サーミスタや燃焼制御装置（制御基板）の故障、空だきにより熱交換器が異常に過熱したときに作動して自動停止します。	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。

■リセット（警報解除）の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「**切**」にしてから再度押して「**入**」にします。

その他の装置

その他の装置	はたらき	装置が作動したあとは
凍結予防装置 （IB-3864Sは除く）	機器内の給水経路が凍結しないように凍結予防ヒータが自動的に作動して保温します。	凍結のおそれがなくなると自動的に停止します。
電流ヒューズ （10A）	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて自動停止します。	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。
送風機ヒューズ （3A）		
油切れ予告装置 （別売部品）	油タンク内の灯油の残量が少なくなると、エラーコードを表示してお知らせします。	エラーコードを表示しても機器はしばらく運転しますが、すみやかに給油してください。

使用上の注意

⚠注意

排気筒・給排気筒・拡散排気筒・排気部に注意

●燃焼中や消火直後の排気筒・給排気筒・拡散排気筒・排気部は高温です。手など触れないように注意してください。やけどのおそれがあります。

高温注意

●シャワーを使用するときや入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。また、シャワーを使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。
リモコンの運転スイッチを押して「**切**」にしていても機器内の熱いお湯が出ることがありますので、お湯の温度を確かめて使用してください。

安全装置が作動したときは

●安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。
処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

24ページ

機器内のお湯(水)について

●機器内や配管内に長時間たまっていたお湯(水)は、使用水の水質・配管材料の劣化・水あかなどにより水質が変わることがあります。飲用または調理に使用しないでください。

油切れに注意

●油タンクを空にしないように注意してください。
何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。
●別売の油切れ予告装置を取付けると、リモコンで給油のタイミングをお知らせします。

16ページ

日常の点検・手入れを行う

28～30ページ

停電後の使用方法

IB-3864E・IB-3864EG・IB-3864F・IB-3864SG・IBF-3864SG

●停電すると運転スイッチは「**切**」になります。一度電源が切れると再通電後は運転を行いません。リモコンの運転スイッチを押して「**入**」にし、使用してください。停電中は給湯栓を閉めてください。

IB-3864S

●再通電後は自動的に停電前の状態に戻ります。使用中に停電した場合は再通電後は自動的に運転を開始します。

長期間使用しないとき

●長期間使用しないときは凍結予防の「**機器内の水を抜く方法**」に従って水抜きを行ってください。

22・23ページ

地震などの被害があったとき

●リモコンの運転スイッチを押して「**切**」にし、電源プラグを抜いて使用を中止してください。
機器の損傷を確認し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

冬期に停電したとき

●凍結により機器が破損するおそれがありますので、凍結予防の「**じゃ口から水を流す方法**」または「**機器内の水を抜く方法**」に従って凍結予防を行ってください。

20・22・23ページ

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

⚠注意

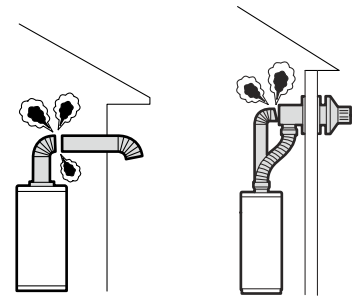
●点検・手入れは必ず消火後、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行ってください。
●点検・手入れのときは金属部に充分注意してください。けがの原因になることがあります。
●点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。
●部品の分解・調整は絶対にしないでください。
●異常があるときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

点検・手入れの時期、必要項目、方法

毎日

排気筒や給排気筒の接続部の緩み、およびトップの周囲

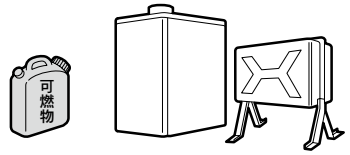
IB-3864E・IB-3864EG・IB-3864F
IB-3864S・IB-3864SG



⚠警告

排気筒およびトップ・拡散排気筒・給排気筒の接続部に緩みがないこと、周囲に可燃物がないこと、またススがついていないことを確認してください。緩んでいたり、ススがついていたりするときはお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

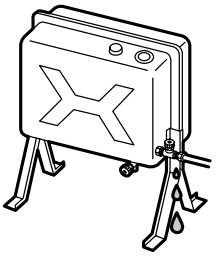
周囲の可燃物



⚠注意

機器・排気筒・給排気筒・拡散排気筒・排気部・油タンクの周囲に可燃物や危険物がないことを確認してください。

油漏れ、油のたまり、油のにじみ

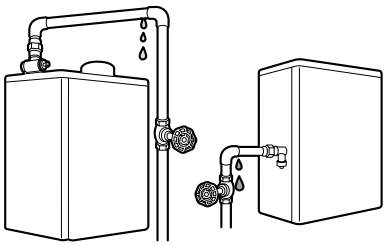


⚠注意

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れ・油のたまり・油のにじみがないことを確認してください。

適時に

水漏れ



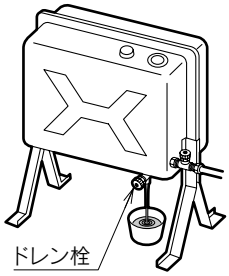
機器や配管などから水漏れしていないことを確認してください。

リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗料のはがれ、傷の原因になります。

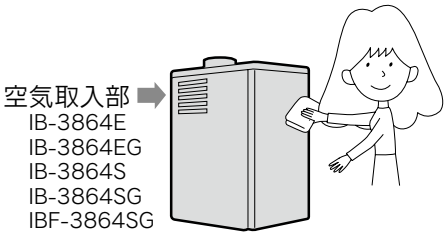
１年に１回以上

油タンク



油タンク内に空気中の水分が結露して水がたまりますので、タンクのドレン栓を開けて抜きとってください。ドレン栓の形状はタンクによって異なります。

ほこり



機器外面のほこりや汚れは、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。手袋などをして行ってください。
特に機器側面または背面の空気取入部にたまったほこりはふきとってください。

ゴム製送油管の点検・交換のめやす

IB-3864E・IB-3864EG・IB-3864F

ゴム製送油管を点検し、傷・ひび割れ・劣化があるときはお買い求めの販売店に交換を依頼してください。ゴム製送油管は傷・ひび割れ・劣化がなくても３年に１回程度は交換してください。

日常点検・手入れ

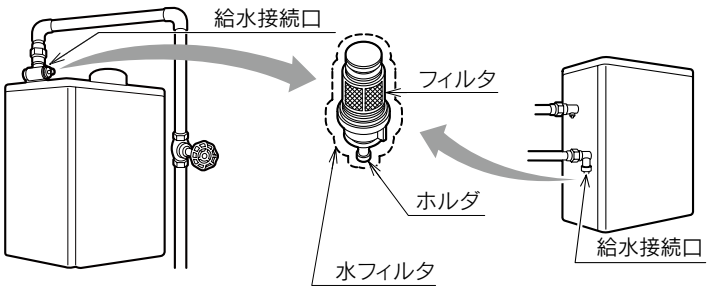
1年に1回以上

水フィルタの掃除

IB-3864EG・IB-3864SG・IBF-3864SG

配管内のゴミが水フィルタにたまるとお湯が出にくくなりますので、定期的に水フィルタを掃除してください。

1. 給水元栓を閉め、水フィルタをはずします。
   機器内の残水や配管などの条件によって変わりますが、約1リットルの水が出ます。受皿などを準備し水を受けてください。〔屋内設置の場合〕
2. 水フィルタについているフィルタを掃除します。フィルタを変形させないようにしてください。また、フィルタはホルダからはずさないでください。
3. 掃除後は水フィルタを取付け、給水元栓を開けた後、給湯栓を開け配管内の空気を抜いてください。



熱交換器の掃除

熱交換器に湯あかがたまると熱交換が悪くなりますので、次の要領で掃除を行ってください。
必ず消火後、機器が冷えてから行ってください。冷えた状態で行わないと熱いお湯が出て危険です。

1. リモコンの運転スイッチを押して「**切**」にします。
2. 電源プラグを抜きます。
3. 給水元栓を閉めます。
4. 機器の排水栓と給湯栓を開け、熱交換器内の水を排水します。
5. 排水したら給水元栓を開け、きれいな水が出てきたら排水栓と給湯栓を閉めます。

油タンク・油ストレーナの点検

油タンク・油ストレーナに水・ゴミ・錆がたまっていないことの確認をお買い求めの販売店に依頼してください。

逃し弁の確認

逃し弁の排水ホース(排水管)から、常時水が漏れてないことを確認してください。常時水が漏れていたら、逃し弁または減圧弁の故障が考えられますので、お買い求めの販売店に点検を依頼してください。

定期点検

●長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、１年に１回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
●定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。（定期点検は有料です。）

法定点検

●この機器は、消費生活用製品安全法により点検期間に法定点検(有料)を受けていただくことが求められています。(製品の所有者などの責務：消安法第32条の14)
●この機器の設計標準使用期間10年の前後それぞれ1年間(製造後9年から11年)を法定点検時期と設定しています。ご登録いただいた所有者情報に基づき、法定点検期間の直前に弊社より点検通知を送付いたしますので、**添付のはがき（所有者票）に必要事項をご記入のうえ、必ず返送してください。**
●詳しくは「**特定保守製品についての説明書**」をご覧ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

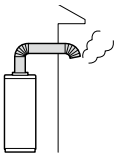
修理を依頼する前に

●次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

給湯(シャワー)に関すること

現　　象	説　　明
お湯が白く見える	・水中に溶けていた空気が分離して白く見えたり、小さな泡となって出てきたりするためです。
給湯温度・給湯量が不安定になる	・他の混合水栓を同時に使用するとお湯が熱くなったり、ぬるくなったり、給湯量が少なくなったりすることがあります。 ・水道の圧力や配管条件によっては給湯量が変わることがあります。
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出ない	・機器から混合水栓までは距離があり、配管内には水が残っているため多少時間がかかります。
お湯の出が悪くなった	・水フィルタや給湯栓のフィルタにゴミなどがつまっていませんか。 掃除してください。 30ページ
給湯栓を開けてもお湯が出ない	・断水していませんか。 ・水フィルタにゴミなどがつまっていませんか。 掃除してください。 30ページ ・凍結していませんか。 ・リモコンの運転スイッチが「**切**」になっていませんか。

給湯器本体・リモコンに関すること

現　　象	説　　明
排気筒・給排気筒・拡散排気筒・排気部から白煙や湯気が出る	・排ガスが水蒸気を多く含んでいるため、冷たい外気に触れて白く見えることがあります。 
運転ランプ、リモコン表示部が点灯しない	・停電していませんか。(停電復帰しても、自動的に運転は「**入**」になりません。) IB-3864S を除く ・電源プラグを抜いていませんか。
燃料切れをした後、給油しても火がつかない	・油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。 16ページ
リモコンの運転スイッチを押して「**切**」にしてもしばらくの間、送風機が回っている	・燃焼室内の排ガスを排出するためです。
停電復帰後、リモコンの表示部が点灯しない	・リモコンの運転スイッチを押して「**入**」にすると点灯します。(IB-3864S を除く)
温度調節スイッチを押しても給湯設定温度が変わらない	・リモコンの優先ランプが点灯していないと給湯設定温度の調節ができません。
逃し弁の排水ホース(排水管)からお湯(水)が出る	・熱交換器内の圧力が上がりすぎないように、上昇した圧力を逃がすためです。
リモコンの表面が熱く感じる	・使用中は表示部などが点灯していますので、リモコンの表面が熱く感じることがあります。

エラーコード一覧

●エラーコードをリモコンの表示部に表示します。
●エラーコードが表示されたときは以下の処置を行ってください。
●確認・処置後リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

エラーコード	説　　明	確　認　・　処　置
100	対震自動消火装置作動	機器および周囲に異常がないことを確認後、リセットしてください。
110	着火ミス	油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。 何度もリセットを繰り返すと危険です。 ２、３回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
120	途中失火	
130	再点火防止機能作動	お買い求めの販売店にご連絡ください。
150 160	過熱防止装置作動 （バイメタルサーモ作動）	
151	過熱防止装置作動 （ハイカットサーミスタ作動）	
301 （IB-3864Sを除く）	外気温サーミスタ異常 **（警告表示）**	お買い求めの販売店にご連絡ください。 凍結していない場合は運転できますが、点検・修理しないと凍結予防ができません。
321	給湯サーミスタ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
360	過熱防止装置異常 ハイカットサーミスタ異常	
610	送風機異常	
720	炎検出異常	
731 732 733	制御基板（記憶回路）異常	電源プラグを差し直してください。
740 750 760	通信異常	
830	油切れ予告装置作動 **（警告表示）** 〔OC-31（別売部品）取付時〕	油タンクに給油してください。

エラーコード	説　　明	確　認　・　処　置
888	設計標準使用期間経過 **(警告表示)**	お早めに法定点検を受けてください。(※1) 「**888**」表示は運転スイッチを10秒間に5回以上押すことにより一時的に消すことができます。 (1年後に再表示します。) 連 絡 先：株式会社長府製作所 フリーコール 電話 0120-921-971 (通話料無料) 受付時間：(平日) 9：00～18：00 ※年末年始を除く

※1…法定点検の詳細は、別紙の「**特定保守製品についての説明書**」を参照してください。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「**切**」にしてから再度押して「**入**」にします。

■警告表示について

エラーコードが表示されても機器は使用できますが、すみやかに確認・処置を行ってください。

部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

●部品は必ず**当社純正部品**を使用してください。
●故障したまま使用しないでください。
●故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

⚠注意 IB-3864F

●給排気筒のOリングは右記のものを使用しています。

種　類	4種D(フッ素) (JIS B2401)
呼　び	P70

別売部品について

油切れ予告装置(OC-31)

●この機器には油切れ予告装置を取付けることができます。
取付けはお買い求めの販売店にご相談ください。

仕　様

型名		IB-3864E	IB-3864EG	IB-3864F
型式の呼び		IB-3864		
種類		圧力噴霧式・貯湯式急速加熱形・水道直結式		
		屋内用半密閉式強制排気形		屋内用密閉式強制給排気形
点火方式		高圧放電式		
使用燃料		灯油(JIS1号灯油)		
燃料消費量		43.2kW(4.20L/h)		
連続給湯効率		87.5%		
連続給湯出力		37.8kW(32,500kcal/h)		
熱交換器容量		11.5L		
使用圧力(最高使用圧力)		0.1MPa(1.0kgf/cm^2)		
伝熱面積		0.84m^2		
外形寸法		高さ866mm　幅256mm　奥行515mm		
質量		24kg	25kg	24kg
電源電圧及び周波数		100V　50/60Hz		
定格消費電力	点火時	100/100W		
	燃焼時	75/75W		
待機時消費電力		1.8W		
排気筒の呼び径		106		−
給排気筒の型式の呼び		−		FF-70-092
給排気筒の呼び径		−		D70
給排気筒の壁貫通部の孔径		−		120mm
排気温度		260℃以下		
騒音レベル		47dB(A)(室内・正面)		46dB(A)(室内・正面)
ノズル	噴霧量	1.2GPH		
	スプレーパターン	ダンフォス社のKHCパターン		
	噴霧角度	60度		
電流ヒューズ		10A		
送風機ヒューズ		3A		
安全装置		対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置		
その他の装置		凍結予防装置・電流ヒューズ・送風機ヒューズ・油切れ予告装置(別売部品)		
付属品		アミ付エルボトップ		給排気筒一式 (別梱包)
		ー	排水用ホッパー	抜け防止金具
		台所リモコン・リモコンコード(本体接続用)・タッピンねじ(リモコン取付用) 送油管接続パイプ・ゴム製送油管・膜付グロメット・プラグ(1/2) 取扱説明書(保証書付)・工事説明書・所有者票袋		
別売部品		リモコンコード・油切れ予告装置		
区分名(省エネ法)		B		
エネルギー消費効率		87.5%		

型名		IB-3864S	IB-3864SG	IBF-3864SG
型式の呼び		IB-3864		IBF-3864
種類		圧力噴霧式・貯湯式急速加熱形		
		水道直結式・シスターン式	水道直結式	
		屋外用開放形・屋内外用半密閉式強制排気形		屋外用開放型
点火方式		高圧放電式		
使用燃料		灯油(JIS1号灯油)		
燃料消費量		43.2kW(4.20L/h)		
連続給湯効率		87.5%		
連続給湯出力		37.8kW(32,500kcal/h)		
熱交換器容量		11.5L		
使用圧力(最高使用圧力)		0.1MPa(1kgf/cm^2)		
伝熱面積		0.84m^2		
外形寸法		高さ866mm　幅256mm　奥行515mm		高さ756mm 幅550mm 奥行277mm
質量		24kg	25kg	28kg
電源電圧及び周波数		100V　60Hz	100V　50/60Hz	
定格消費電力	点火時	100W	100/100W	110/110W
	燃焼時	75W	75/75W	80/80W
待機時消費電力		1.8W		
排気筒の呼び径		106		−
排気温度		260℃以下		
騒音レベル		50dB(A)		
ノズル	噴霧量	1.2GPH		
	スプレーパターン	ダンフォス社のKHCパターン		
	噴霧角度	60度		
電流ヒューズ		10A		
送風機ヒューズ		3A		
安全装置		対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置		
その他の装置		電流ヒューズ・送風機ヒューズ・油切れ予告装置(別売部品)		
		−	凍結予防装置	
付属品		拡散排気筒((C2トップ)別梱包)		転倒防止金具
		−	台所リモコン 排水用ホッパー・給水口保温材	
		プラグ(1/2)・膜付グロメット		−
		送油管・取扱説明書(保証書付) 工事説明書・所有者票袋		
別売部品		−	リモコンコード	
		油切れ予告装置・増設リモコン		
区分名(省エネ法)		B		
エネルギー消費効率		87.5%		

アフターサービス

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に32～35ページの「**故障 ・ 異常の見分けかたと処置方法**」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、必ず電源プラグを抜いてから、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

1. **品　　名……石油瞬間給湯器**
2. **型　　名……機器の前パネルに貼ってあるシールに記載されています。**

8～10ページ

IB-3864E・IB-3864EG・IB-3864F
IB-3864S・IB-3864SG・IBF-3864SG

3. **お買い上げ年月日**
4. **故障の状況……できるだけ詳しく**
5. **ご住所、お名前、電話番号**
6. **訪問ご希望日**

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています（巻末）

●正常な使用状態において故障した場合は、保証書の規定に従って修理いたします。
お買い求めの販売店にご連絡ください。

●保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●家庭用の給湯以外の特殊な使用方法での不具合発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。

●凍結や析出物(カルシウムなど)による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後11年です

●性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

据付け

据付工事は販売店に依頼する

●据付けや移動工事はお買い求めの販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付場所の選定および標準据付例

●据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。
工事説明書の「**特に注意していただきたいこと**」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談ください。
また、「**標準据付例**」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

●設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。
騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選定してください。

転居または機器を移設するとき

●転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
●移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付け後の確認

●据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「**特に注意していただきたいこと**」をお読みになり、工事説明書に記載されている通りに据付けられていることを確認してください。

試運転(試運転はお買い求めの販売店または据付業者とご一緒に必ず行ってください。)

運転準備

準備内容(確認事項)	チェック
1. 油タンクに灯油が入っており、送油経路の空気抜きができていますか。	
2. 油タンクや送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
3. 送油管が逆U字型になっていませんか。	
4. 給水元栓を開け、給湯栓を開けると水が出ますか。	
5. 機器や配管から水漏れはありませんか。	
6. リモコンは確実に接続されていますか。	
7. 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	

運転

1 .運転開始手順
リモコンの運転スイッチを押して「**入**」にしてください。運転ランプ、優先ランプが点灯します。
温度調節スイッチで希望の温度に調節し、給湯栓を開けてください。

2 .初期運転時の異常現象
運転開始時に電磁ポンプから「**ビービー**」という音が出ますが、しばらくすると静かになり、燃焼を始めます。

3 .正常運転のめやす
給湯設定温度の調節ができること、排気筒・給排気筒・拡散排気筒・排気部からススや煙が出ていないこと、また異音がしていないことを確認してください。

4 .停止
リモコンの運転スイッチを押して「**切**」にしてください。運転ランプ、優先ランプが消灯します。

お知らせ

●試運転時は内部の防錆油が燃える(気化する)ため、煙や臭いが出ることがありますが、しばらく燃焼すると防錆油が燃える煙や臭いは出なくなります。
●リモコンの表示部にエラーコードが表示されてバーナーが停止したときは、エラーコードを参照して確認・処置してください。

34・35ページ

長府石油瞬間給湯器保証書(販売店様控)

型　　名	IB-3864E･IB-3864EG･IB-3864F IB-3864S･IB-3864SG･IBF-3864SG
★製造番号	No.
保証期間	1　年

★お買い上げ日	年　月　日
★お客様	ご住所 お名前　様 電話　(　)
★販売店	住所･店名　㊞ 電話　(　)

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

(1)本保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、本保証書は切り取り線より切り取り保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。

(2)本保証書に記載したお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

△切り取り線▽

株式会社 長府製作所　〒752-8555　山口県下関市長府扇町2-1　☎(083)248-1111

長府石油瞬間給湯器保証書(お客様控)

型　　名	IB-3864E･IB-3864EG･IB-3864F IB-3864S･IB-3864SG･IBF-3864SG
★製造番号	No.
保証期間	1　年

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

★お買い上げ日	年　月　日
★お客様	ご住所 お名前　様 電話　(　)
★販売店	住所･店名　㊞ 電話　(　)

★印欄に記入のない場合は無効となりますので､必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3.ご転居の場合は、事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
4.ご贈答品等で、本保証書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所へご相談ください。
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
7.本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合は有料修理になります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

(1)住宅用途以外で使用した場合の不具合
(2)使用者が適切な使用、維持管理等を行わなかったことに起因する不具合
(3)一般家庭用以外に使用されたことに起因する不具合
(4)専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
(5)弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
(6)建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
(7)海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
(8)動物や昆虫等の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
(9)火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
(10)消耗部品の消耗に起因する不具合
(11)給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆や異物流入に起因する不具合
(12)温泉水を給水したことに起因する不具合
(13)地下水・井戸水を給水したことにより発生した析出物(炭酸カルシウム等)に起因する不具合
(14)公害による不具合
(15)電気・水・燃料等の供給トラブル等に起因する不具合
(16)指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

1.この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2.保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所にお問い合わせください。
3.お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

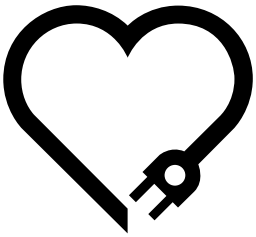
株式会社 長府製作所　〒752-8555　山口県下関市長府扇町2-1　☎(083)248-1111

おぼえがき

お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	
	電話番号

●記入しておくと修理などの依頼のときに便利です。

愛情点検



長年ご使用の石油給湯器の点検を！

こんな症状はありませんか？

- ●水漏れ・油漏れがある。
- ●煙が出たり、強い臭いがする。
- ●運転中にこげくさい臭いがする。
- ●異常な音や振動がする。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所

CHOFU 長府製作所

●本社 ——— 山口県下関市長府扇町2-1

●お問い合わせ先

本社・営業部	〒752-8555	下関市長府扇町2-1	☎(083)248-1111 FAX(083)248-1906
北海道販売センター	〒003-0809	札幌市白石区菊水九条2-3-1	☎(011)813-2210
盛岡営業所	〒020-0122	盛岡市みたけ5-15-50	☎(019)641-0811
仙台営業所	〒980-0012	仙台市青葉区錦町1-4-6	☎(022)264-0311
宇都宮工場･営業部	〒321-3231	宇都宮市清原工業団地30番	☎(028)667-6111
大宮営業所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町4-16-30	☎(048)653-8111
東京支店	〒160-0022	新宿区新宿5-14-6	☎(03)5369-3511
横浜営業所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-36-21	☎(045)912-3111
千葉営業所	〒261-0001	千葉市美浜区幸町2-24-32	☎(043)248-4111
名古屋営所	〒465-0095	名古屋市名東区高社1-72-1	☎(052)779-2111
金沢営業所	〒921-8550	金沢市玉鉾4-17	☎(076)292-3111
松本営業所	〒390-0837	松本市鎌田1-3-17ヨシエビル1F	☎(0263)24-0211
滋賀工場･営業部	〒520-2394	野洲市野洲1473-1	☎(077)588-4111
大阪支店	〒564-0053	吹田市江の木町18-27	☎(06)6338-7111
香川営業所	〒764-8510	仲多度郡多度津町東港町7-8	☎(0877)33-2311
岡山営業所	〒700-0976	岡山市北区辰巳3-111	☎(086)245-1111
広島営業所	〒732-0811	広島市南区段原1-1-1	☎(082)261-5111
福岡営業所	〒812-0063	福岡市東区原田4-2-7	☎(092)629-5111
沖縄営業所	〒901-2101	浦添市西原3-18-10	☎(098)877-3111